

## 開催趣旨

第12回京都研究会は、電気自動車と未来の交通システムを中心に、これからの持続可能な社会を考えたいと思います。

かつて私たちが子供心に未来都市を夢見たとき、その都市交通は、排煙を出さず、縦横に飛び回り、しかも安全に目的地まで自動的に運んでくれる、そんな世界が描き出されていました。鉄腕アトムが活躍していた未来都市の交通イメージはそんな姿だったのではないのでしょうか。しかしながら、残念なことに、21世紀を迎えても、そうした交通未来形を実現することはできませんでした。

逆に今では、持続可能な発展や環境問題において、交通問題はもっとも解決が望まれる問題の一つになっています。地球温暖化問題について考えてみると、産業部門や生活部門と比べても、交通部門が占める温暖化ガスの排出の増加傾向は高いようです。そしてその原因がモータリゼーションであることはいうまでもありません。

クルマ社会は私たちの暮らしを便利にし、一人ひとりの自由を拡大してきました。しかしその同じクルマが地球環境にとって大きな負担になりつつあります。これをどのように変革していくのかを考えると、電気自動車と多機能な電子制御型の交通システムは、都市交通未来形としてその基幹的な役割を果たすのではないのでしょうか。

2011年1月の第12回京都研究会では、『2020年の都市交通～「安心・安全」で「エコ」な未来～』を表題に、電気自動車の第一人者である寺本正彦氏（日産自動車株式会社）と自動車交通制御を専門とする大前学氏（慶応大学教授）をお迎えして、講演とディスカッションの時間をもちたいと思います。

未来の都市交通に思いをはせながら、エコロジーを実現する持続可能な社会づくりを電気自動車交通から考える京都研究会に、ぜひともご参加いただきたいと思います。多くの方々のご列席を心よりお待ちしております。

SCCJ代表理事 新川 達郎

『考えよう！「安心・安全」で「エコ」な未来』

# 2020年の都市交通

## 第12回京都研究会

<http://www.sccj.com/kk/2010-2011>

# SCCJ

Sustainable Community Center Japan

2011年1月28日(金)

13時～17時半

京都市国際交流会館

イベントホール

定員220名

※事前申込先着順



## 研究会

13:00～17:30

- アグリライフ：「この1年間での活動を通じて」
  - 講演：隅岡 敦史（NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター アグリライフ事業統括責任者）
- エコロジーと電気自動車
  - 進行：竹原 司（ナレッジオートメーション株式会社代表取締役/NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター副代表理事）
  - 講演：寺本 正彦 氏（日産自動車株式会社シニアエンジニア）  
「電気自動車の実像と課題を探る」
  - 講演：大前 学 氏（慶応義塾大学環境情報学部准教授）  
「電気自動車がもたらす次世代のインテリジェントモビリティ～電気自動車の自動運転・隊列走行・遠隔操縦～」
- 会場参加者・演者を交えた総合討論会
  - コーディネータ：新川 達郎（同志社大学大学院総合政策科学研究科教授/NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター代表理事）
- 『第6回未来のお医者さん・看護師さん作文コンクール』最優秀賞表彰式
- どこでもMY病院 = ポケットカルテ？
  - 講演：北岡 有喜（独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 医療情報部長/NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター顧問）

## 会場地図



●お申し込み：下記ホームページからお申し込み頂けます。

<http://www.sccj.com/kk/2010-2011> ※事前申込制

●参加費：有料

プラン	対象	一般	SCCJ会員・学生 (企業・団体/個人)
研究会のみ参加 (13:00～17:30)		1,000円	無料
研究会、懇親会すべて参加 (17:30～19:30)		5,000円	4,000円

## 演者を交えたレセプション(懇親会)

17:30～19:30

2階レストラン「ルヴェ・ソン・ヴェール」にて開催

主催：特定非営利活動法人日本サステナブル・コミュニティ・センター(SCCJ)

後援：京都府、京都市、京都新聞社、ITコンソーシアム京都

お問い合わせ：SCCJ TEL:075-645-7484, FAX:075-645-7488